

まちづくりの集いとは

「未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い」は、住民・職員が身近な地域や生活・暮らしの課題について共に考え、学びあう場です。地域で様々な活動を行う市民の事例をもとに“気づき”や“つながり”を持ち帰り、自分が暮らす地域に生かしていくことを目的として開催します。

誰でもお気軽にご参加いただけますので、ぜひお出かけください。

時間割

| | | | | |
|------|-----------|------------|-------------|-------------|
| 9:00 | 9:30~9:45 | 9:45~11:50 | 11:50~13:00 | 13:00~16:30 |
| 受付 | 開会式 | 基調講演 | 昼食・休憩 | 分科会 |

※各分科会によって開始時間が遅れる可能性があります。詳細はホームページをご確認ください。

参加申込

2月9日(金)までに、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、最寄りの公民館または集會事務局へご提出いただくか、電子メール、電話、FAXのいずれかでお申し込みください。インターネット申込専用フォーム(LoGo フォーム)からもお申込みいただけます。※手話通訳、要約筆記通訳、託児保育等が必要な方は、お手数ですが、参加申込前にご相談ください。

※第5分科会をご希望の方のみ、和田公民館(電話・48-5445 FAX・40-1259)まで電話またはFAXでお申し込みください。

●集會事務局

〒390-0811 松本市中央1-18-1 松本市中央公民館(Mウイング)
電話：0263-32-1132 / FAX：0263-37-1153
E-mail:gakushu@city.matsumoto.lg.jp



LoGo フォーム

その他

- 松本市営中央駐車場(Mウイング北棟)は有料です。公共交通機関等でのご参加にご協力ください。
- 当日は写真や動画の撮影を行います。撮影したものは新聞や公民館報、松本市ホームページ、YouTube 松本市公民館公式チャンネル等に掲載いたします。あらかじめご了承ください。

キリトリ

未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い 参加申込書

| | | | | | | |
|------------------|-----------------|--------|------|-----|------|--|
| 氏名 | 住所 | 電話 | | | | |
| (ふりがな) | 〒 | FAX | | | | |
| | | E-mail | | | | |
| 備考欄(所属団体・役職・活動等) | | | | | | |
| 開会式・基調講演 | 分科会 | 手話通訳 | 要約筆記 | 車椅子 | 託児保育 | |
| 参加 / 不参加 | 参加(第 分科会) / 不参加 | | | | | |

- 開会式/基調講演、分科会の参加、不参加について、いずれかに「○」をつけてください。
- 分科会に参加する場合、希望する分科会の番号(1~5)をご記入ください。
- 手話通訳、要約筆記、車椅子利用、託児保育が必要な場合は、該当するものに「○」をつけてください。

【事務局使用欄】

| | | | |
|-----|--|-----|--|
| 受付日 | | 受付者 | |
|-----|--|-----|--|

第39回松本市公民館研究集会
令和5年度松本市地域づくり市民活動研究集会

未来へつなぐ 私たちの まちづくりの集い



2月18日 **9:30 ▶ 16:30** 9:00 受付開始
松本市中央公民館(Mウイング)他
※第2分科会と第5分科会は別会場となります。
松本市中央1-18-1 電話 0263-32-1132 / FAX 0263-37-1153



主催:松本市・松本市教育委員会・松本市地域づくり研究連絡会
主管:未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い実行委員会



最新の情報はホームページをご確認ください。

未来へつなぐ 私たちのまちづくりの集い



基調講演

「ふるさと」をつくる公民館

～松本市町内公民館調査からみる公民館の新たな可能性～

●講師

牧野 篤 氏 (東京大学大学院教育学研究科教授)



牧野 篤 氏

●内容

2023年6月に閣議決定された新しい「教育振興基本計画」では、「教育こそが社会をけん引する駆動力の中核を担う営みであり、一人一人の豊かで幸せな人生と社会の持続的な発展に向けて極めて重要な役割を有している」とされ、さらに社会教育は、次のように新たに定義づけられました。「地域において人々の関係を共感的・協調的なものとするためには、社会教育による「学び」を通じて人々の「つながり」や「かかわり」を作り出し、協力し合える関係としての土壌を耕しておくことが求められる。こうして形成された地域の人々の関係は持続的な地域コミュニティの基盤となり、ひいては社会全体の基盤となる。」

社会教育は、これまでのような学校教育を主流とする社会において、学校教育との対比において定義される営みではなく、むしろ、これからの社会の基盤である人々のかかわりを耕しておく、社会にとってなくてはならない営みであると定義され直したのです。そして、この社会基盤をつくる営みである社会教育の基盤となる施設が公民館です。しかも、公民館はいわゆる条例公民館だけでなく、草の根の地域社会に根ざした自治公民館(町内公民館)が各地につくられ、社会づくりに力を発揮してきました。

コロナ禍後の新しい社会づくりに果たす公民館の役割と可能性を、みなさんとともに考えたいと思います。



子ども 若者

第1分科会

“ 地域と若者 ”

～みんなが参加したい、参加してよかったと思える地域づくり～

「若い人の力で地域を元気にしたい!」「地域に若者の居場所が少ない」とお悩みの方へ!

本分科会では、実際に地域行事に企画段階から関わった学生の話から、「どうしたら若者が地域と関われるのか」、また「世代を超えた人とのつながりづくり」について大学生や元若者たちで探っていきます。



おやこ

第2分科会

会場: 芳川地区みなみ福祉ひろば (イオンタウン松本村井2階) 松本市村井町南2-21-45

“ おやこのみなさん、公民館へようこそ! ”

親子がより豊かに暮らすために、家庭教育支援、子育て支援、育児世代と地域の交流など、公民館は何か出来るのか。まずは、親子の声を聴くとともに、親も子どもも楽しみながら、学びやつながりを生む分科会とします。



担い手 不足

第3分科会

“ 担い手人材はどこにいる? ” 新たな担い手とつながるために

業務の負担軽減をしても、担い手として手を挙げてくれる人、声を掛けられる人がいないことはありませんか。団体などの活動に関心を持ってもらい、行く行くは新たに担い手となってくれるような人材とつながるために、どのような取り組みが必要でしょうか。皆さんと一緒に考えましょう。



町内 公民館

第4分科会

“ つながる・つなげる、松本らしい“つどいの場” ”

～地域づくりの事例から～

少子高齢化や人口減少、価値観や生活様式の多様化により地域連帯感の希薄化が懸念されています。誰もが気軽に参加でき、緩やかにつながれる場所は身近にありますか? 町内公民館を拠点にした事例や、その後に発展した地域づくりの事例など、発表を踏まえながら意見交換しませんか?



居場所 づくり

第5分科会

会場: Creative Art Village Aida ムム 松本市会田 77-1
※申込人数によっては別会場になる可能性があります。

“ 新たな視点から考える地域づくり ”

地区外からの移住者の活動を学び、人と人とのつながりづくりに役立つヒントを探ります。ヨガやお絵描き教室等を実際に体験して、一緒に考えてみませんか。

